

## ● 総人口

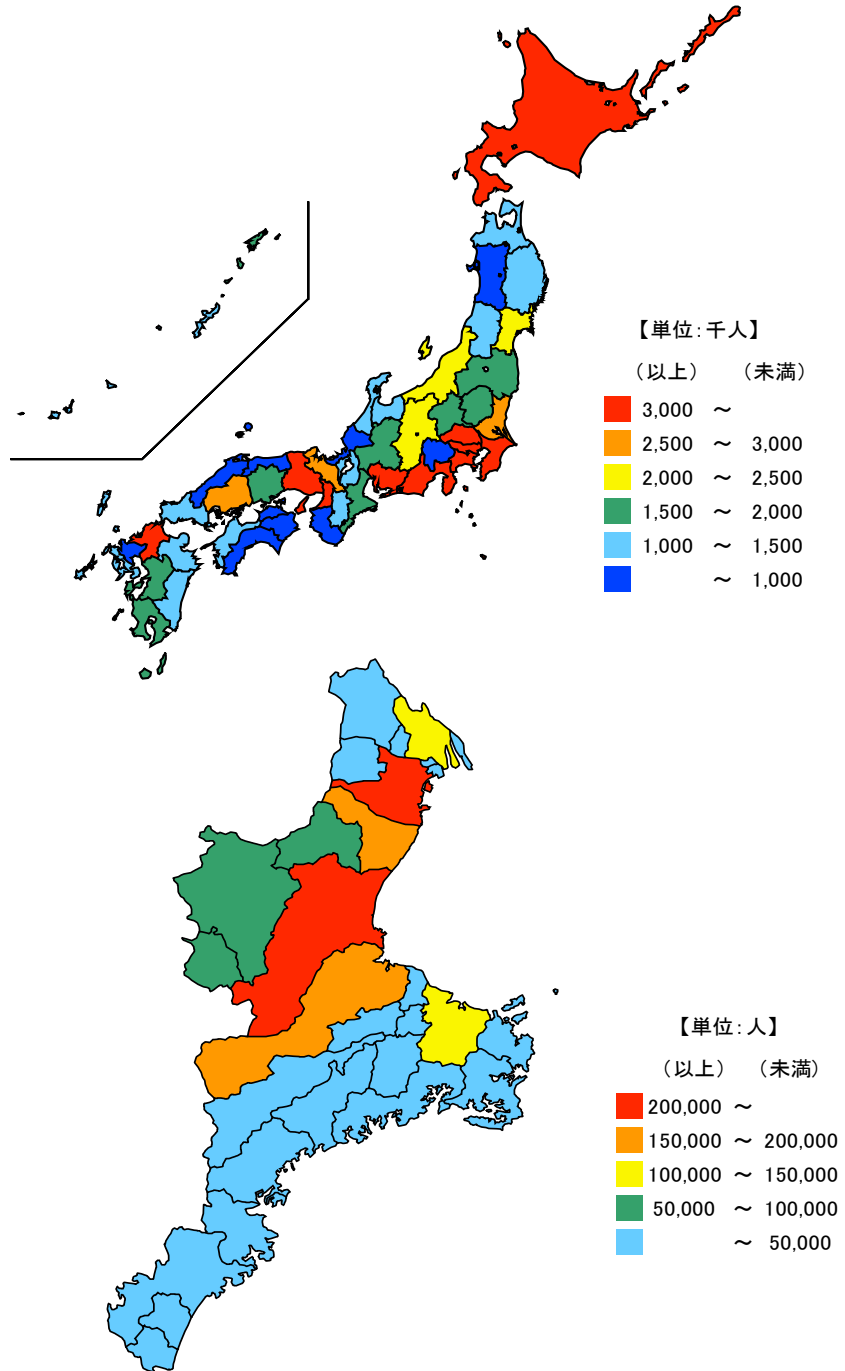
令和元年10月1日

単位：千人

都道府県	値	順位
全 国	126,167	
東京都	13,921	1
神奈川県	9,198	2
大阪府	8,809	3
愛知県	7,552	4
埼玉県	7,350	5
三重県	1,781	22
福井県	768	43
徳島県	728	44
高知県	698	45
島根県	674	46
鳥取県	556	47

単位：人

市 町	値	順位
四日市市	309,962	1
津 市	275,105	2
鈴 鹿 市	195,748	3
松 阪 市	159,774	4
桑 名 市	139,429	5
伊 勢 市	123,631	6
伊 賀 市	87,083	7
名 張 市	76,634	8
亀 山 市	50,074	9
志 摩 市	46,666	10
いなべ市	45,458	11
菰 野 町	40,444	12
東 員 町	25,588	13
明 和 町	22,584	14
鳥 羽 市	17,918	15
尾 鷲 市	16,442	16
熊 野 市	16,060	17
玉 城 町	15,192	18
川 越 町	15,076	19
紀 北 町	14,846	20
多 気 町	14,291	21
南伊勢町	11,231	22
朝 日 町	10,976	23
紀 宝 町	10,569	24
大 台 町	8,889	25
御 浜 町	8,124	26
大 紀 町	7,940	27
度 会 町	7,892	28
木 曽 岬 町	6,144	29
三 重 県	1,779,770	



総務省「人口推計」による令和元年10月1日現在の三重県の総人口は約178万人で、全国順位は22位となっています。

県内（三重県「推計人口」）では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、10万人以上の上位6市で県全体の約68%を占めています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【備考】

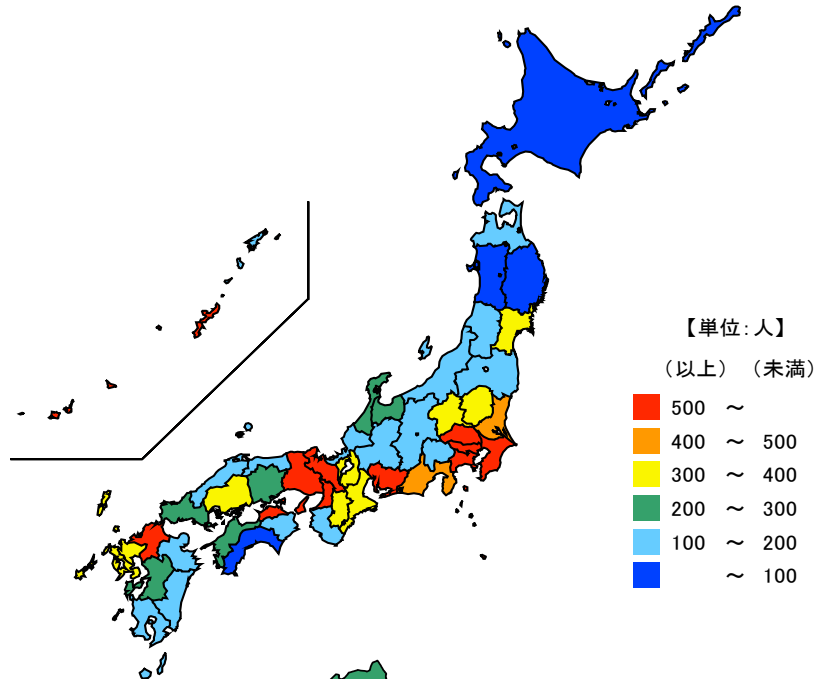
総務省「人口推計」と県「推計人口」では、推計方法等が異なるため推計値に若干の乖離が生じる。

● 人口密度(面積1km<sup>2</sup>当たり)

令和元年10月1日

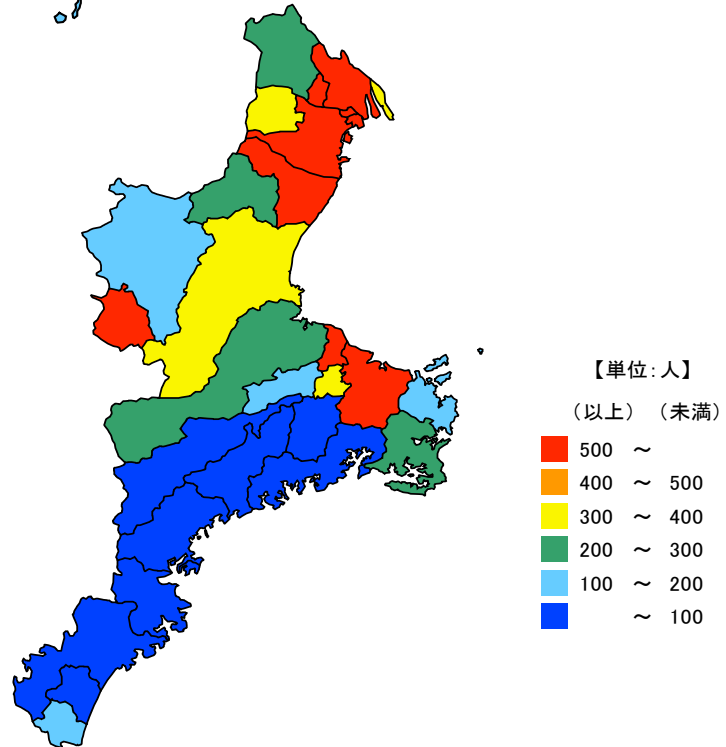
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	338.3	
東京都	6,344.8	1
大阪府	4,623.4	2
神奈川県	3,806.6	3
埼玉県	1,935.4	4
愛知県	1,459.9	5
三重県	308.4	20
島根県	100.5	43
高知県	98.3	44
秋田県	83.0	45
岩手県	80.3	46
北海道	66.9	47



単位：人

市 町	値	順位
朝日町	1,832.4	1
川越町	1,726.9	2
四日市市	1,501.2	3
東員町	1,128.2	4
桑名市	1,020.1	5
鈴鹿市	1,006.6	6
伊勢市	593.4	7
名張市	590.5	8
明和町	550.3	9
木曽岬町	390.3	10
津市	386.8	11
菰野町	377.9	12
玉城町	371.4	13
龜山市	262.1	14
志摩市	260.8	15
松阪市	256.2	16
いなべ市	206.8	17
鳥羽市	166.9	18
伊賀市	156.0	19
多気町	138.7	20
紀宝町	132.7	21
御浜町	92.2	22
尾鷲市	85.3	23
度会町	58.5	24
紀北町	57.9	25
南伊勢町	46.4	26
熊野市	43.0	27
大紀町	34.0	28
大台町	24.5	29



令和元年10月1日現在の三重県の人口密度は308.4人で、全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、6市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

## 【資料出所】

国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】 総人口÷面積

【備考】 境界未定となっている地域がある場合の都県及び市町の面積は参考値を使用

## 03

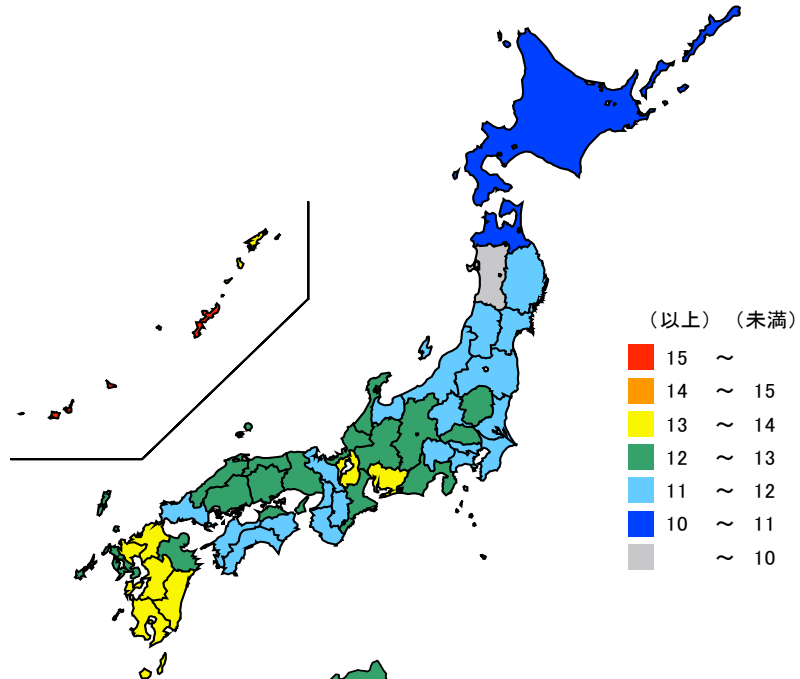
## 年少人口割合

## ● 年少人口(15歳未満人口)割合

令和元年10月1日

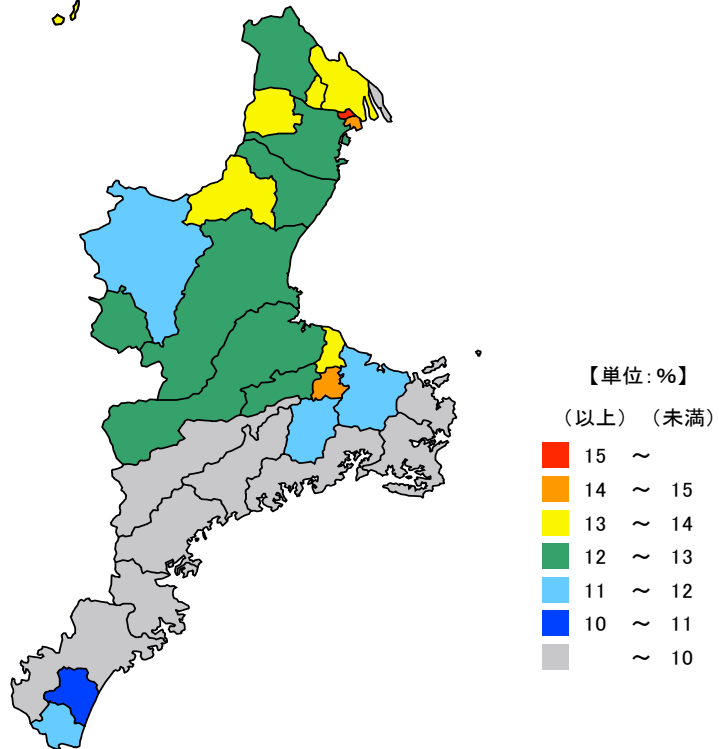
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	12.1	
沖 縄 県	16.9	1
滋 賀 県	13.8	2
佐 賀 県	13.5	3
熊 本 県	13.3	4
宮 崎 県	13.3	4
鹿 児 島 県	13.3	4
三 重 県	12.2	19
岩 手 県	11.1	43
高 知 県	11.1	43
北 海 道	10.8	45
青 森 県	10.7	46
秋 田 県	9.8	47



単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	18.9	1
川 越 町	14.6	2
玉 城 町	14.1	3
菰 野 町	13.9	4
亀 山 市	13.7	5
東 員 町	13.5	6
明 和 町	13.2	7
桑 名 市	13.1	8
鈴 鹿 市	12.6	9
多 気 町	12.5	10
松 阪 市	12.5	11
四 日 市 市	12.4	12
津 市	12.3	13
名 張 市	12.2	14
いなべ市	12.2	15
伊 勢 市	11.8	16
紀 宝 町	11.6	17
度 会 町	11.3	18
伊 賀 市	11.2	19
御 浜 町	10.8	20
大 台 町	9.8	21
熊 野 市	9.7	22
木 曽 岬 町	9.5	23
鳥 羽 市	9.3	24
尾 鷲 市	9.0	25
志 摩 市	9.0	26
紀 北 町	8.1	27
大 紀 町	7.4	28
南 伊 勢 町	6.0	29



令和元年10月1日現在の三重県の年少人口割合は12.2%で、全国順位は19位となっています。

県内では、朝日町、川越町、玉城町の順に高く、南伊勢町、大紀町、紀北町等で低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：15歳未満人口÷総人口×100

【備考】

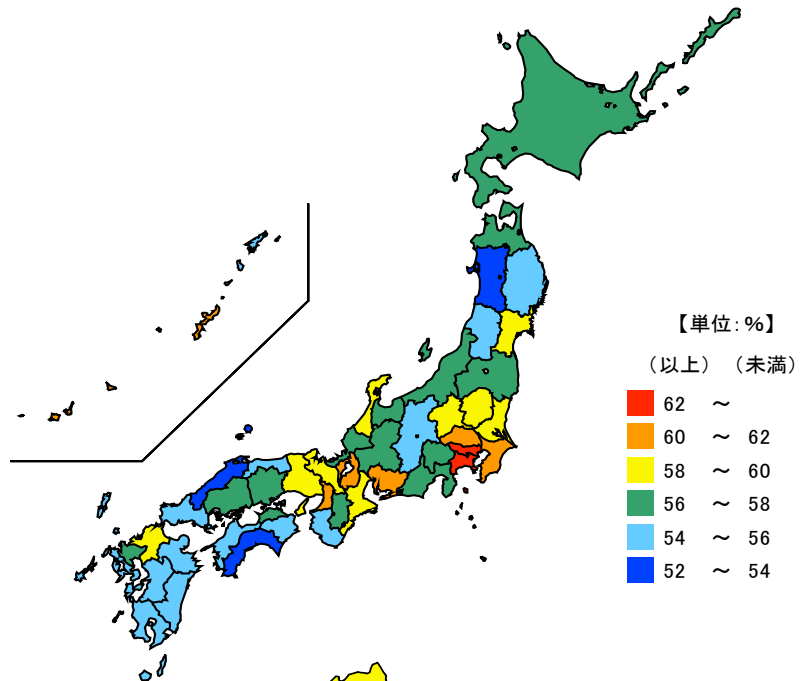
「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「15歳未満人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

## ● 生産年齢人口(15~64歳人口)割合

令和元年10月1日

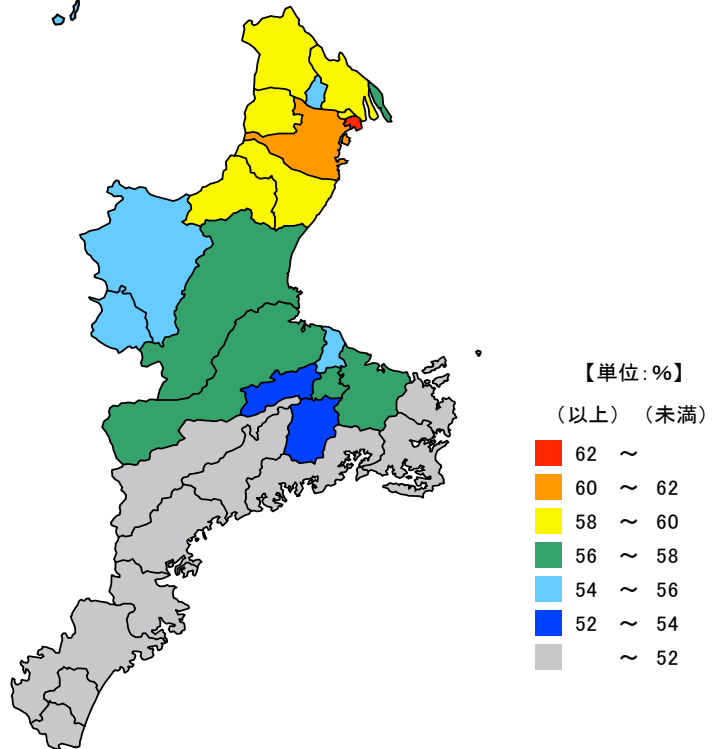
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	59.5	
東京都	65.8	1
神奈川県	62.7	2
愛知県	61.8	3
埼玉県	61.3	4
沖縄県	60.9	5
三重県	58.0	17
宮崎県	54.5	43
山口県	54.1	44
高知県	53.7	45
島根県	53.4	46
秋田県	53.0	47



単位：％

市 町	値	順位
川越町	66.0	1
四日市市	60.7	2
いなべ市	59.8	3
菰野町	59.4	4
朝日町	59.3	5
鈴鹿市	59.2	6
桑名市	58.9	7
亀山市	58.8	8
津市	57.8	9
松阪市	57.0	10
玉城町	56.8	11
木曽岬町	56.7	12
伊勢市	56.4	13
明和町	55.5	14
名張市	55.3	15
伊賀市	55.1	16
東員町	54.7	17
度会町	53.4	18
多気町	53.1	19
鳥羽市	52.0	20
紀宝町	51.3	21
志摩市	50.1	22
御浜町	48.6	23
大台町	48.1	24
尾鷲市	46.8	25
熊野市	45.8	26
紀北町	45.7	27
大紀町	42.4	28
南伊勢町	40.8	29



令和元年10月1日現在の三重県の実年齢人口割合は58.0%で、全国順位は17位となっています。

県内では、川越町、四日市市、いなべ市の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町： $15\sim 64$ 歳人口 $\div$ 総人口 $\times 100$

【備考】

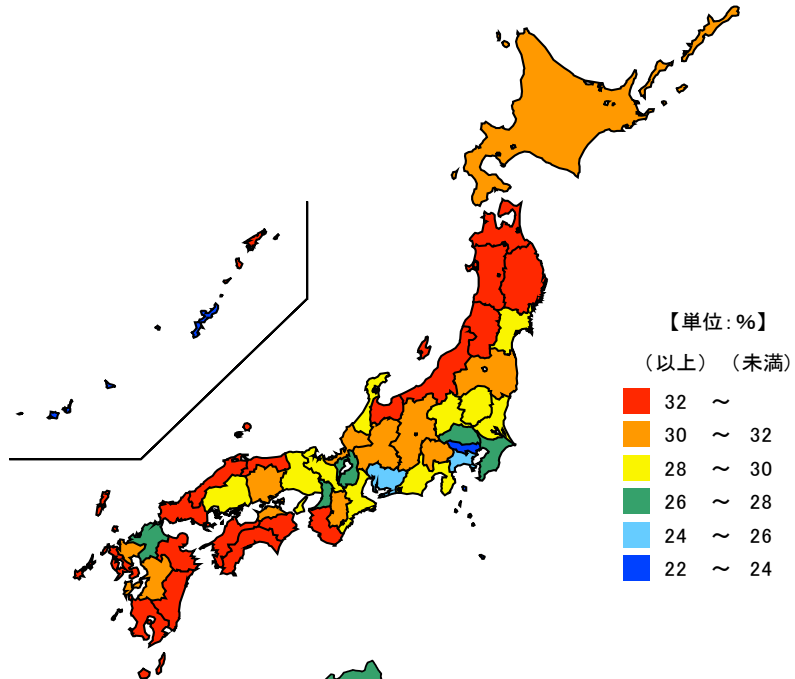
「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「15~64歳人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

## ● 老年人口(65歳以上人口)割合

令和元年10月1日

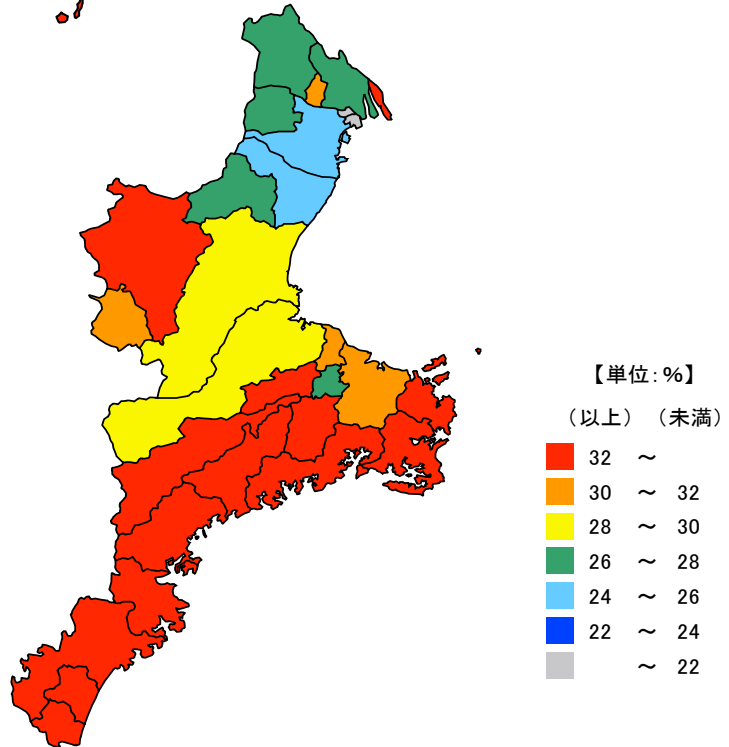
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	28.4	
秋 田 県	37.2	1
高 知 県	35.2	2
島 根 県	34.3	3
山 口 県	34.3	3
徳 島 県	33.6	5
三 重 県	29.7	31
滋 賀 県	26.0	43
神 奈 川 県	25.3	44
愛 知 県	25.1	45
東 京 都	23.1	46
沖 縄 県	22.2	47



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	53.1	1
大紀町	50.0	2
紀北町	45.9	3
熊野市	44.3	4
尾鷲市	43.9	5
大台町	42.0	6
御浜町	40.6	7
志摩市	40.0	8
鳥羽市	38.5	9
紀宝町	36.9	10
度会町	35.3	11
木曾岬町	33.8	12
伊賀市	33.7	13
多気町	33.4	14
名張市	31.8	15
伊勢市	31.4	16
東員町	30.7	17
明和町	30.6	18
松阪市	29.9	19
津市	29.4	20
玉城町	28.0	21
いなべ市	26.8	22
桑名市	26.4	23
菟野町	26.3	24
亀山市	26.1	25
四日市市	25.5	26
鈴鹿市	24.9	27
朝日町	19.0	28
川越町	18.9	29



令和元年10月1日現在の三重県の老年人口割合は29.7%で、全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町の順に高く、県南部地域の8市町は40%以上となっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：65歳以上人口÷総人口×100

【備考】

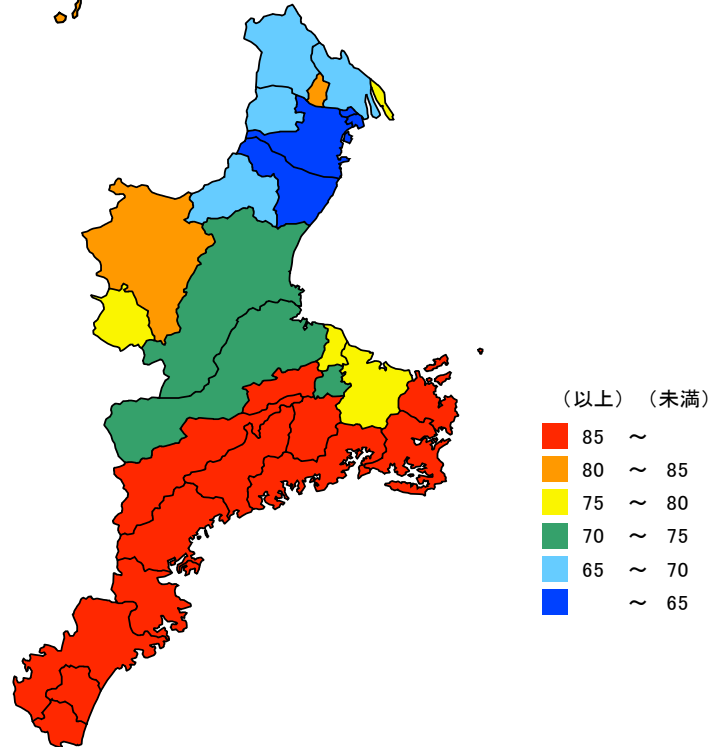
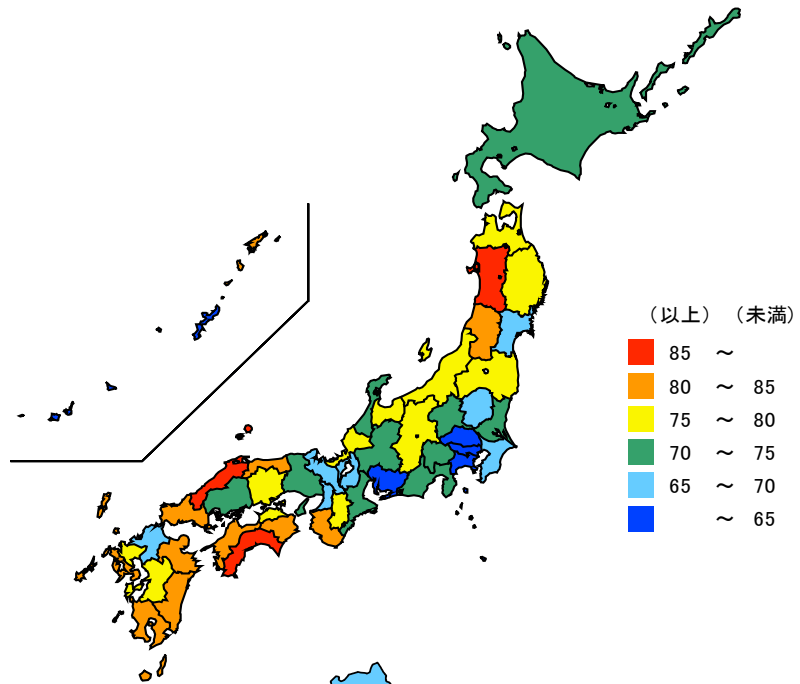
「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「65歳以上人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

## ● 従属人口指数

令和元年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	68.1	
秋 田 県	88.7	1
島 根 県	87.2	2
高 知 県	86.1	3
山 口 県	84.9	4
宮 崎 県	83.6	5
三 重 県	72.3	31
沖 縄 県	64.1	43
埼 玉 県	63.0	44
愛 知 県	61.8	45
神 奈 川 県	59.4	46
東 京 都	52.0	47

市 町	値	順位
南伊勢町	145.1	1
大紀町	135.6	2
紀北町	118.4	3
熊野市	118.0	4
尾鷲市	113.1	5
大台町	107.5	6
御浜町	105.6	7
志摩市	97.9	8
紀宝町	94.6	9
鳥羽市	91.9	10
度会町	87.3	11
多気町	86.4	12
伊賀市	81.5	13
東員町	80.7	14
名張市	79.6	15
明和町	78.9	16
伊勢市	76.5	17
木曾岬町	76.3	18
松阪市	74.3	19
玉城町	74.2	20
津 市	72.1	21
菰野町	67.8	22
亀山市	67.7	23
桑名市	67.0	24
いなべ市	65.2	25
朝日町	64.0	26
鈴鹿市	63.3	27
四日市市	62.4	28
川越町	50.6	29



令和元年10月1日現在の三重県の従属人口指数は72.3で、全国順位は31位となっています。  
 県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町など、7市町が100を超えており、そのあとも県南部地域の市町が続いています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【備考】

従属人口指数は、労働年齢層の負担を表す指標。計算方法は以下のとおり。

$(「15歳未満人口」+「65歳以上人口」) \div 「15\sim64歳人口」 \times 100$

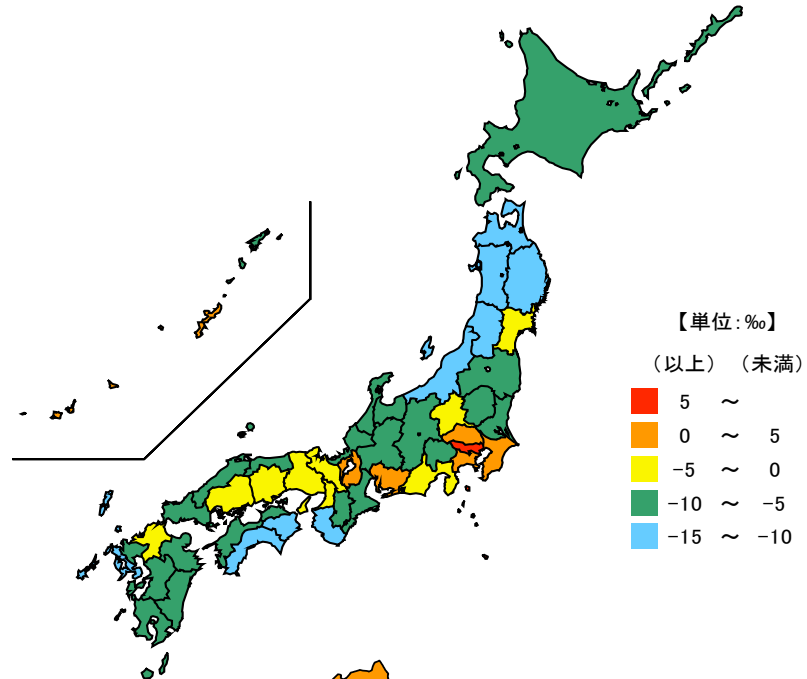
なお、「15歳未満人口」、「15～64歳人口」及び「65歳以上人口」には、都道府県別の数値では「年齢不詳者」数を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

## ● 人口増減率

平成30年10月～令和元年9月

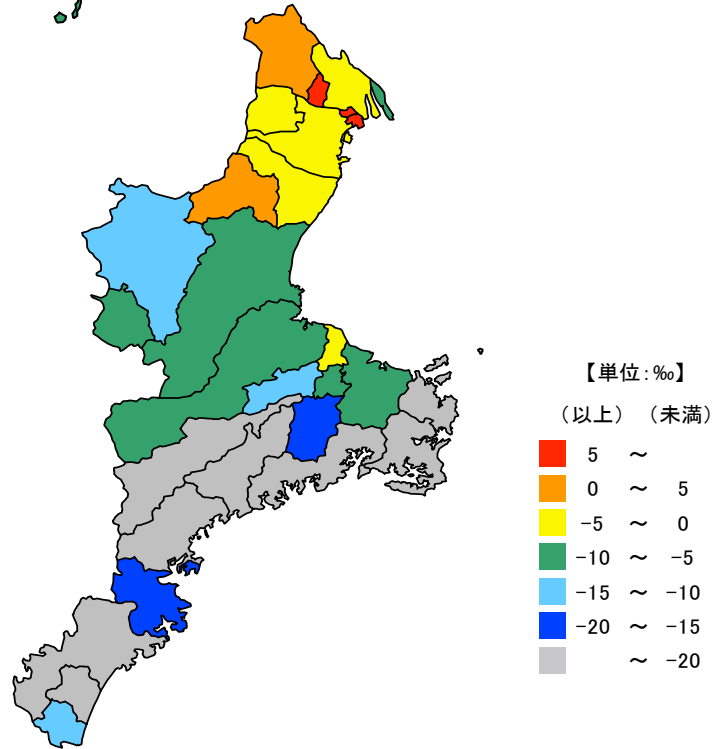
単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 2.2	
東 京 都	7.1	1
沖 縄 県	3.9	2
埼 玉 県	2.7	3
神 奈 川 県	2.4	4
愛 知 県	2.1	5
三 重 県	△ 5.8	21
岩 手 県	△ 11.2	43
高 知 県	△ 11.5	44
山 形 県	△ 11.5	45
青 森 県	△ 13.1	46
秋 田 県	△ 14.8	47



単位：‰

市 町	値	順位
川 越 町	13.6	1
東 員 町	9.2	2
朝 日 町	6.1	3
いなべ市	1.7	4
亀 山 市	0.8	5
明 和 町	△ 1.6	6
四 日 市 市	△ 2.5	7
鈴 鹿 市	△ 2.6	8
桑 名 市	△ 3.2	9
菰 野 町	△ 3.6	10
名 張 市	△ 5.3	11
津 市	△ 5.6	12
玉 城 町	△ 6.5	13
松 阪 市	△ 7.0	14
伊 勢 市	△ 8.2	15
木 曾 岬 町	△ 9.0	16
多 気 町	△ 11.0	17
伊 賀 市	△ 11.7	18
紀 宝 町	△ 12.9	19
度 会 町	△ 16.2	20
尾 鷲 市	△ 19.4	21
志 摩 市	△ 20.7	22
鳥 羽 市	△ 21.2	23
大 台 町	△ 21.8	24
御 浜 町	△ 21.9	25
熊 野 市	△ 24.2	26
紀 北 町	△ 24.4	27
大 紀 町	△ 33.1	28
南 伊 勢 町	△ 38.4	29



平成30年10月から令和元年9月の三重県の人口増減率は5.8‰の減少で、増減率の全国順位は21位となっています。県内では、川越町の増加率が最も大きく、ほかに4市町が増加しています。一方、24市町では減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

人口増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

## 【備考】 ‰は千分率

## ● 自然増減率

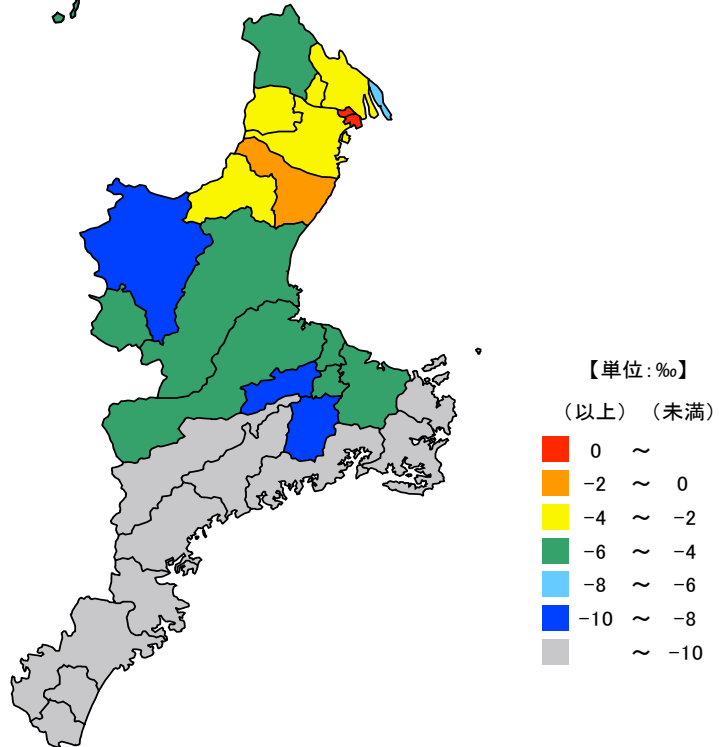
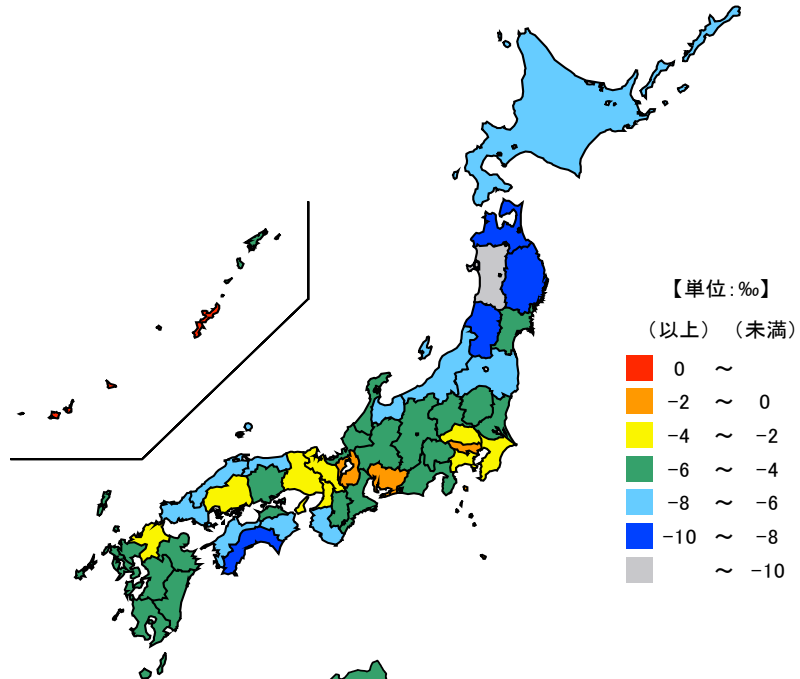
平成30年10月～令和元年9月

単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 3.8	
沖 縄 県	2.0	1
東 京 都	△ 1.1	2
愛 知 県	△ 1.3	3
滋 賀 県	△ 1.6	4
神 奈 川 県	△ 2.0	5
三 重 県	△ 4.9	21
山 形 県	△ 8.3	43
高 知 県	△ 8.4	44
岩 手 県	△ 8.4	45
青 森 県	△ 8.7	46
秋 田 県	△ 11.1	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	1.8	1
川 越 町	1.5	2
鈴 鹿 市	△ 1.7	3
東 員 町	△ 2.1	4
桑 名 市	△ 2.5	5
四 日 市 市	△ 2.6	6
亀 山 市	△ 3.5	7
菰 野 町	△ 3.8	8
明 和 町	△ 4.1	9
名 張 市	△ 4.2	10
津 市	△ 4.7	11
玉 城 町	△ 4.8	12
松 阪 市	△ 4.9	13
いなべ市	△ 5.4	14
伊 勢 市	△ 5.5	15
木 曾 岬 町	△ 7.6	16
伊 賀 市	△ 8.0	17
多 気 町	△ 8.3	18
度 会 町	△ 8.7	19
紀 宝 町	△ 10.2	20
鳥 羽 市	△ 11.7	21
志 摩 市	△ 13.5	22
御 浜 町	△ 14.0	23
尾 鷲 市	△ 14.2	24
大 台 町	△ 14.5	25
紀 北 町	△ 16.4	26
熊 野 市	△ 16.8	27
大 紀 町	△ 20.1	28
南 伊 勢 町	△ 23.5	29



平成30年10月から令和元年9月の三重県の自然増減率は4.9‰の減少で、増減率の全国順位は21位となっています。

県内では、朝日町、川越町の2町が増加した一方で、27市町が減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減＝出生数－死亡者数

【備考】 ‰は千分率

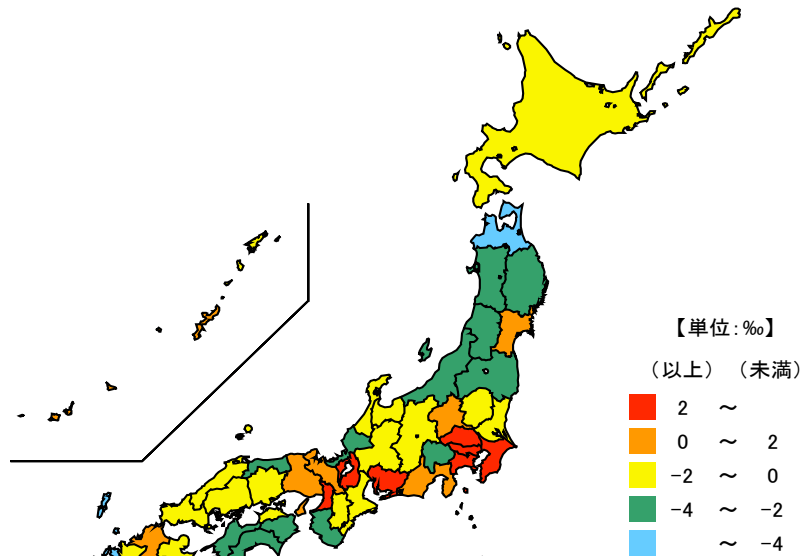


## ● 社会増減率

平成30年10月～令和元年9月

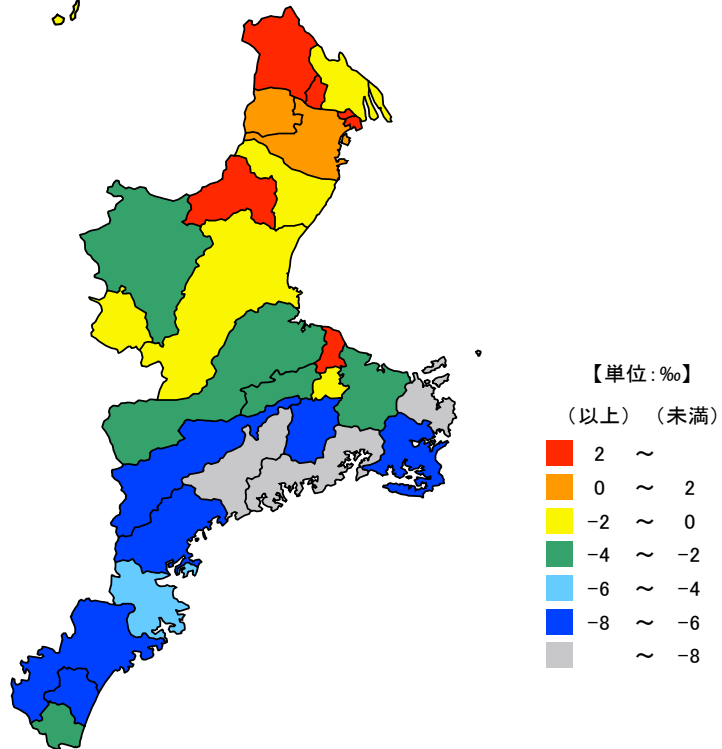
単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	1.7	
東京都	8.2	1
埼玉県	5.2	2
神奈川県	4.4	3
千葉県	3.8	4
愛知県	3.4	5
三重県	△ 1.0	25
山形県	△ 3.2	43
徳島県	△ 3.5	44
秋田県	△ 3.7	45
青森県	△ 4.4	46
長崎県	△ 4.8	47



単位：‰

市 町	値	順位
川越町	12.1	1
東員町	11.3	2
いなべ市	7.1	3
朝日町	4.3	4
亀山市	4.3	5
明和町	2.5	6
菰野町	0.2	7
四日市市	0.1	8
桑名市	△ 0.7	9
津市	△ 0.9	10
鈴鹿市	△ 0.9	11
名張市	△ 1.1	12
木曽岬町	△ 1.5	13
玉城町	△ 1.7	14
松阪市	△ 2.2	15
伊勢市	△ 2.7	16
多気町	△ 2.7	17
紀宝町	△ 2.7	18
伊賀市	△ 3.7	19
尾鷲市	△ 5.2	20
志摩市	△ 7.2	21
大台町	△ 7.3	22
熊野市	△ 7.5	23
度会町	△ 7.5	24
御浜町	△ 7.9	25
紀北町	△ 8.0	26
鳥羽市	△ 9.5	27
大紀町	△ 13.0	28
南伊勢町	△ 14.9	29



平成30年10月から令和元年9月の三重県の社会増減率は1.0‰の減少で、増減率の全国順位は25位となっています。  
県内では、川越町や東員町、いなべ市など8市町が増加しましたが、21市町は減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

社会増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝都道府県間転入超過数(都道府県間転入者数－都道府県間転出者数)＋都道府県別入国超過数(都道府県別入国者数－都道府県別出国者数)

## 【備考】 ‰は千分率

## ● 昼夜間人口比率

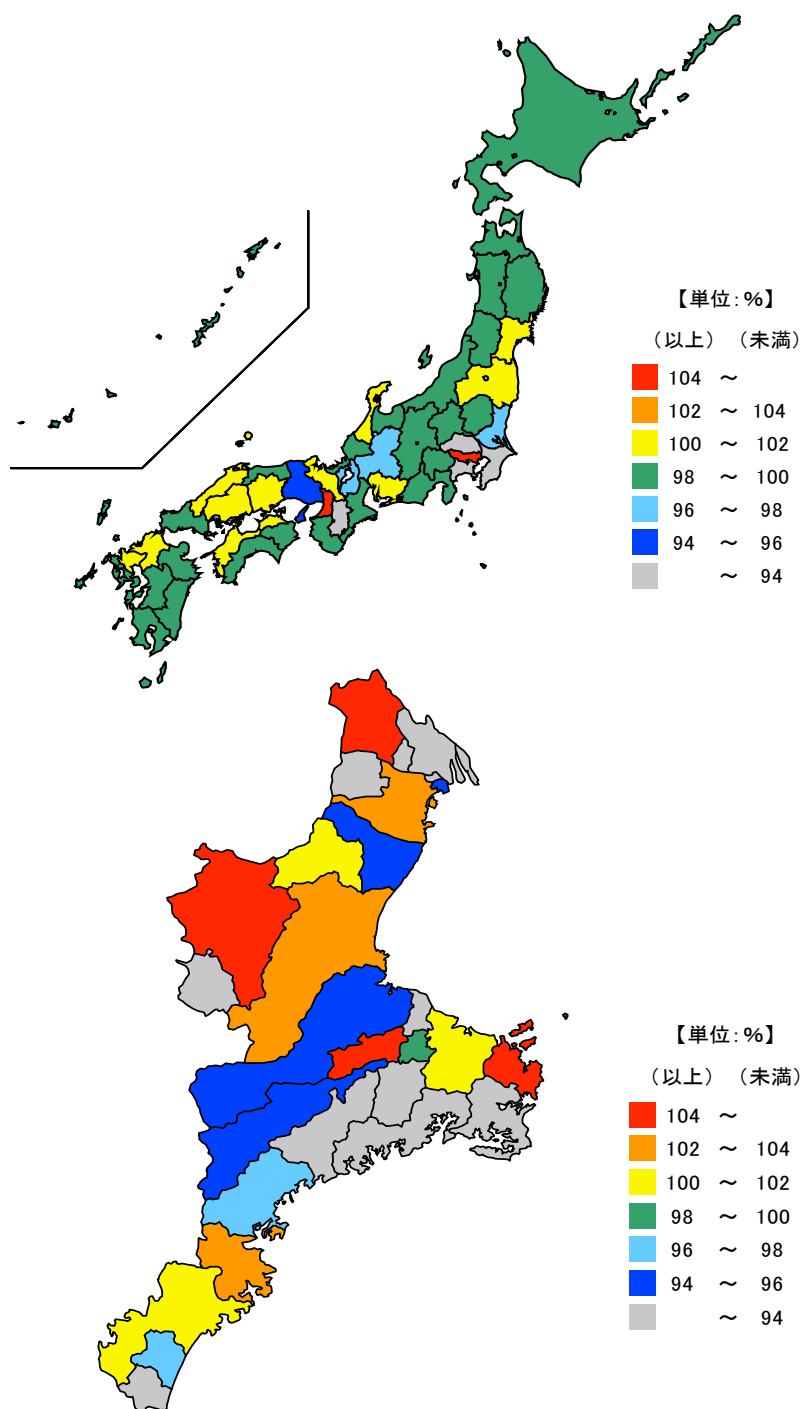
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	117.8	1
大 阪 府	104.4	2
京 都 府	101.8	3
愛 知 県	101.4	4
宮 城 県	100.3	5
三 重 県	98.3	38
兵 庫 県	95.7	43
神 奈 川 県	91.2	44
奈 良 県	90.0	45
千 葉 県	89.7	46
埼 玉 県	88.9	47

単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	108.5	1
鳥羽市	106.1	2
多気町	106.0	3
伊賀市	105.3	4
四日市市	103.6	5
尾鷲市	103.4	6
津市	103.2	7
熊野市	102.0	8
亀山市	101.1	9
伊勢市	100.1	10
玉城町	99.8	11
紀北町	96.4	12
御浜町	96.3	13
大台町	95.5	14
川越町	95.3	15
松阪市	95.2	16
鈴鹿市	94.7	17
志摩市	92.8	18
木曾岬町	92.6	19
桑名市	92.5	20
南伊勢町	92.3	21
大紀町	90.8	22
朝日町	88.6	23
名張市	87.4	24
東員町	86.9	25
明和町	86.9	26
紀宝町	85.8	27
菟野町	85.2	28
度会町	77.8	29



平成27年の三重県の昼夜間人口比率は98.3%で全国順位は38位となっています。

県内ではいなべ市、鳥羽市、多気町の順に高く、10市町が100%を上回っています。一方、度会町、菟野町、紀宝町等は低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

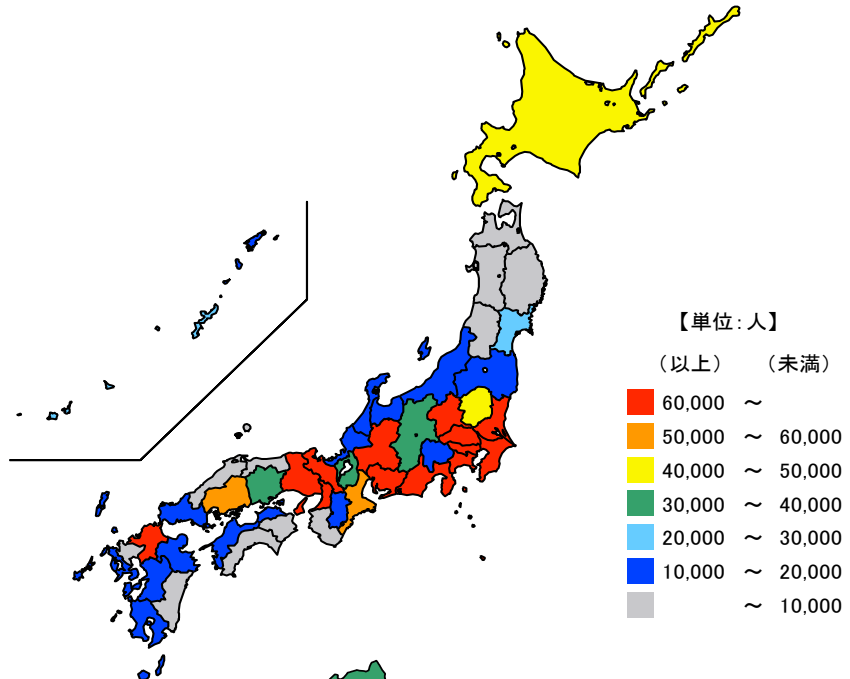
昼間人口 ÷ 夜間(常住)人口 × 100

## ● 在留外国人数(外国人住民数)

令和元年12月31日

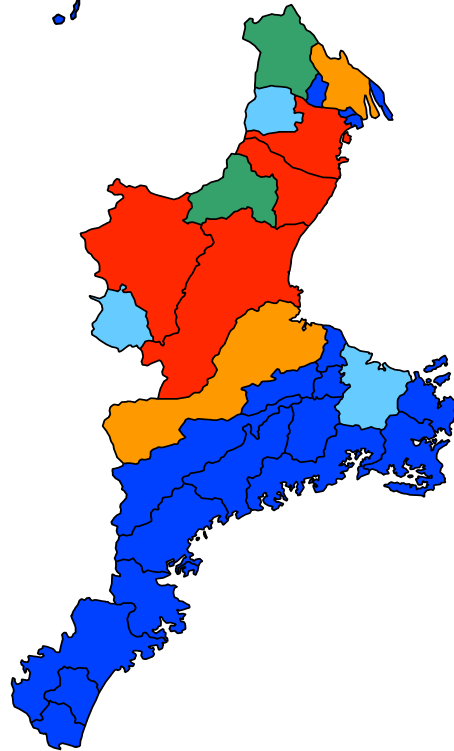
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2,933,137	
東京都	593,458	1
愛知県	281,153	2
大阪府	255,894	3
神奈川県	235,233	4
埼玉県	196,043	5
三重県	56,590	15
徳島県	6,592	43
青森県	6,386	44
鳥取県	5,042	45
高知県	4,967	46
秋田県	4,354	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	10,526	1
津 市	9,234	2
鈴 鹿 市	8,658	3
伊 賀 市	5,715	4
桑 名 市	4,642	5
松 阪 市	4,595	6
いなべ市	2,216	7
亀 山 市	2,089	8
伊 勢 市	1,095	9
名 張 市	1,088	10
菰 野 町	1,069	11
東 員 町	647	12
川 越 町	583	13
木曾岬町	466	14
志 摩 市	414	15
紀 北 町	332	16
鳥 羽 市	324	17
明 和 町	225	18
玉 城 町	191	19
尾 鷲 市	190	20
朝 日 町	188	21
多 気 町	140	22
熊 野 市	111	23
紀 宝 町	104	24
大 台 町	103	25
南伊勢町	82	26
大 紀 町	80	27
御 浜 町	55	28
度 会 町	46	29
三 重 県	55,208	



法務省「在留外国人統計」による令和元年12月31日の三重県の在留外国人は約5万7千人で、全国順位は15位となっています。県内では、四日市市、津市、鈴鹿市が8千人を超え、続いて伊賀市、桑名市、松阪市が続き、10市1町が千人以上となっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：法務省「在留外国人統計」

三重県市町：三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課「外国人住民国籍・地域別人口調査」

【備考】法務省「在留外国人統計」と県「外国人住民国籍・地域別人口調査」には、対象者の把握方法の違いにより、値に乖離が生じています。

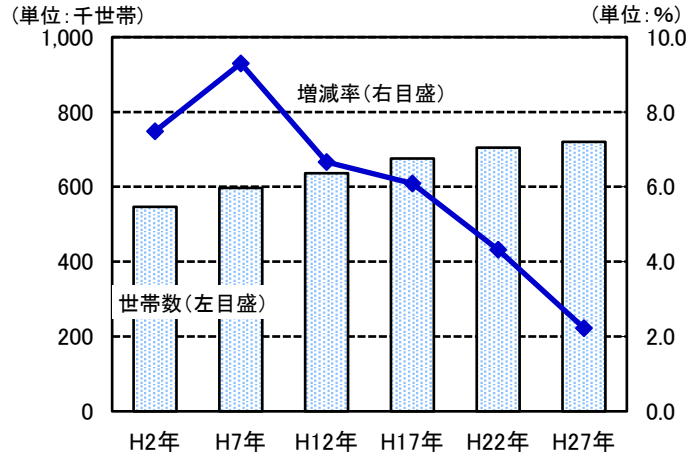
在留外国人統計：在留管理制度に基づく在留外国人（中長期在留者及び特別永住者）数

外国人住民国籍・地域別人口調査：各市町の住民基本台帳に基づく外国人住民数

● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H2年	546,117	7.5
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3
H27年	720,292	2.2

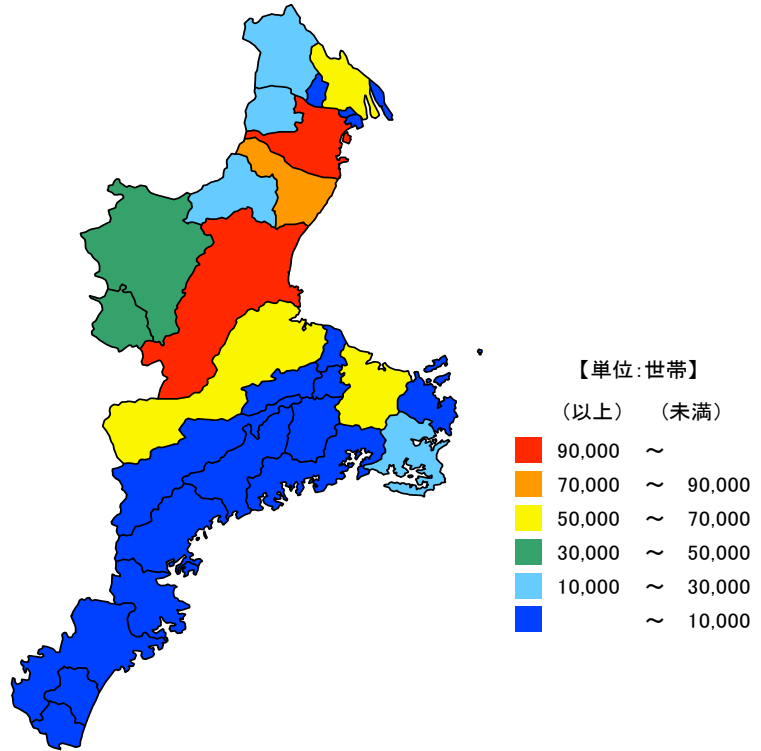


単位：世帯

市 町	値	順位
四日市市	134,595	1
津市	117,948	2
鈴鹿市	81,521	3
松阪市	65,513	4
桑名市	56,378	5
伊勢市	51,998	6
伊賀市	34,769	7
名張市	31,767	8
亀山市	20,825	9
志摩市	19,965	10
いなべ市	18,345	11
菰野町	15,292	12
東員町	9,472	13
尾鷲市	8,250	14
明和町	8,182	15
熊野市	7,789	16
鳥羽市	7,670	17
紀北町	6,991	18
川越町	6,590	19
玉城町	5,393	20
多気町	5,293	21
南伊勢町	5,170	22
紀宝町	4,846	23
朝日町	4,118	24
大台町	3,729	25
御浜町	3,727	26
大紀町	3,465	27
度会町	2,703	28
木曽岬町	2,340	29
三重県	744,644	

● 世帯数

令和元年10月1日



国勢調査による平成27年の三重県の世帯数は720,292世帯で、平成22年から2.2%増加しています。  
 県内では、令和元年10月1日現在の推計で、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約68%を占めています。

【資料出所】

推移：総務省統計局「国勢調査」

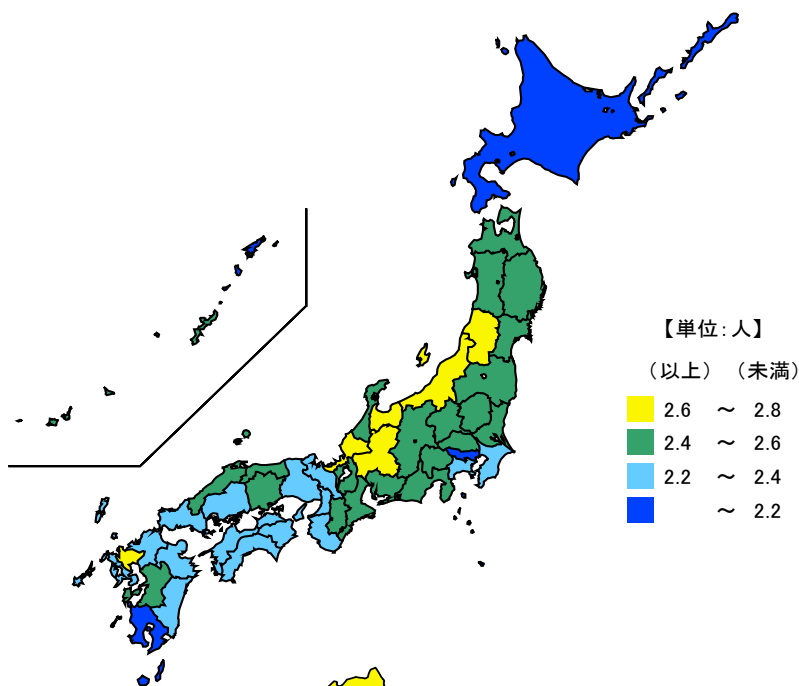
令和元年三重県市町世帯数：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## ● 一般世帯の1世帯当たり人員

平成27年10月1日

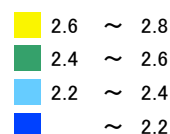
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.33	
山 形 県	2.78	1
福 井 県	2.75	2
佐 賀 県	2.67	3
富 山 県	2.66	4
新 潟 県	2.65	5
三 重 県	2.47	22
大 阪 府	2.22	43
高 知 県	2.20	44
鹿 児 島 県	2.20	45
北 海 道	2.13	46
東 京 都	1.99	47



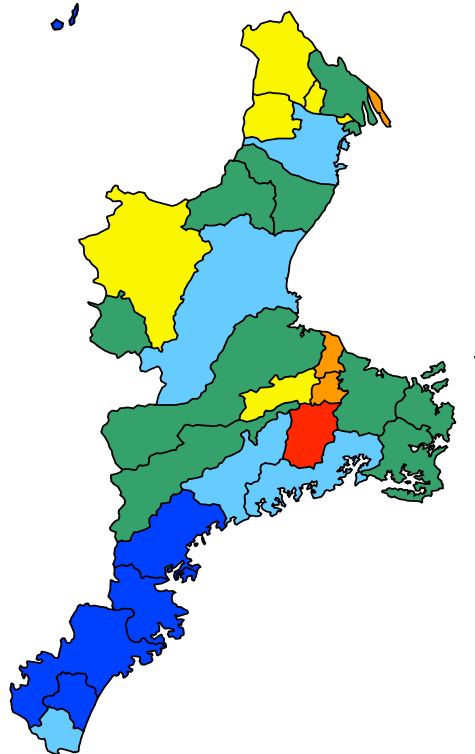
【単位：人】

(以上) (未満)



単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	3.08	1
玉 城 町	2.87	2
明 和 町	2.86	3
木 曾 岬 町	2.86	4
多 気 町	2.80	5
東 員 町	2.79	6
菰 野 町	2.73	7
朝 日 町	2.71	8
いなべ市	2.63	9
伊 賀 市	2.62	10
桑 名 市	2.58	11
名 張 市	2.53	12
松 阪 市	2.51	13
亀 山 市	2.49	14
鈴 鹿 市	2.49	15
伊 勢 市	2.46	16
志 摩 市	2.45	17
鳥 羽 市	2.44	18
大 台 町	2.43	19
川 越 町	2.42	20
四 日 市 市	2.39	21
津 市	2.38	22
大 紀 町	2.31	23
南 伊 勢 町	2.30	24
紀 宝 町	2.23	25
御 浜 町	2.19	26
紀 北 町	2.15	27
熊 野 市	2.05	28
尾 鷲 市	2.03	29



【単位：人】

(以上) (未満)



平成27年の三重県の一般世帯の1世帯当たり人員は2.47人で、全国順位は22位となっています。

県内では度会町が3人を超えており、以下、玉城町、明和町の順に多くなっています。一方、尾鷲市、熊野市、紀北町等、東紀州地域の市町が少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

一般世帯人員÷一般世帯数

## 【備考】

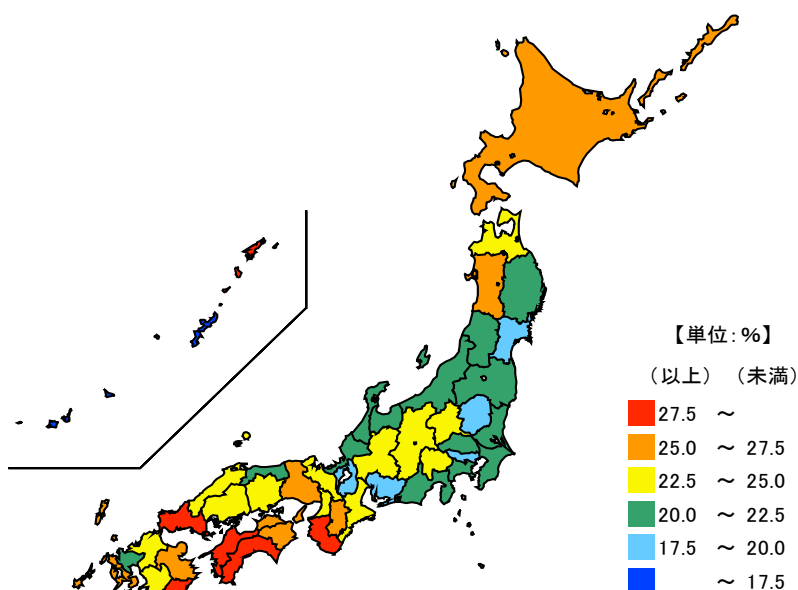
一般世帯とは、住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者などをいう。

## ● 高齢者のみの世帯割合

平成27年10月1日

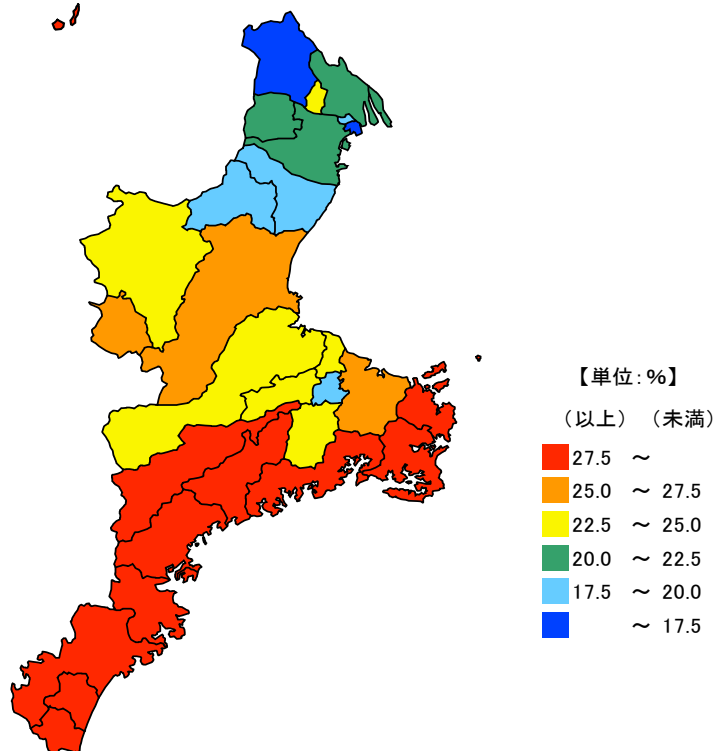
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	22.5	
高 知 県	29.6	1
山 口 県	29.6	2
和 歌 山 県	29.5	3
鹿 児 島 県	29.3	4
宮 崎 県	27.6	5
三 重 県	24.2	18
栃 木 県	19.8	43
滋 賀 県	19.7	44
東 京 都	19.2	45
宮 城 県	18.6	46
沖 縄 県	16.6	47



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	45.4	1
熊 野 市	44.3	2
大 紀 町	42.3	3
尾 鷲 市	41.4	4
紀 北 町	40.7	5
御 浜 町	39.7	6
大 台 町	36.9	7
紀 宝 町	36.4	8
志 摩 市	31.6	9
鳥 羽 市	29.8	10
伊 勢 市	26.3	11
名 張 市	26.1	12
津 市	25.2	13
松 阪 市	24.6	14
伊 賀 市	24.4	15
東 員 町	23.7	16
多 気 町	22.9	17
明 和 町	22.8	18
度 会 町	22.5	19
桑 名 市	21.5	20
菰 野 町	21.3	21
木 曾 岬 町	21.3	22
四 日 市 市	21.2	23
亀 山 市	19.8	24
玉 城 町	19.6	25
鈴 鹿 市	19.5	26
朝 日 町	17.8	27
いなべ市	17.4	28
川 越 町	15.3	29



平成27年の三重県の高齢者のみの世帯割合は24.2%で、全国順位は18位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、南伊勢町、熊野市等で40%を超えるなど、9市町で30%を超えています。一方、川越町、いなべ市等は低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

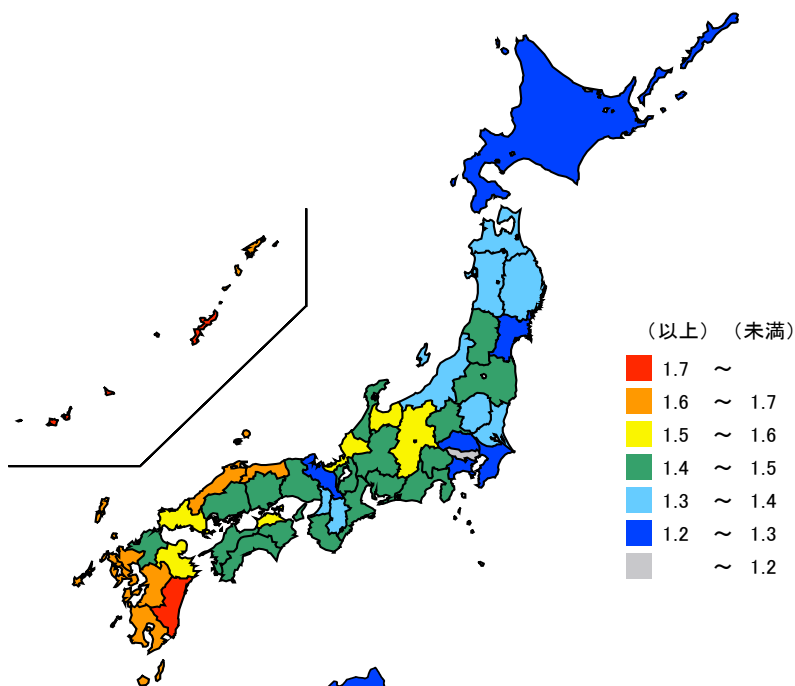
$$(65歳以上の高齢単身者世帯 + 高齢夫婦世帯) \div \text{一般世帯}$$

※高齢夫婦世帯：夫65歳以上妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯

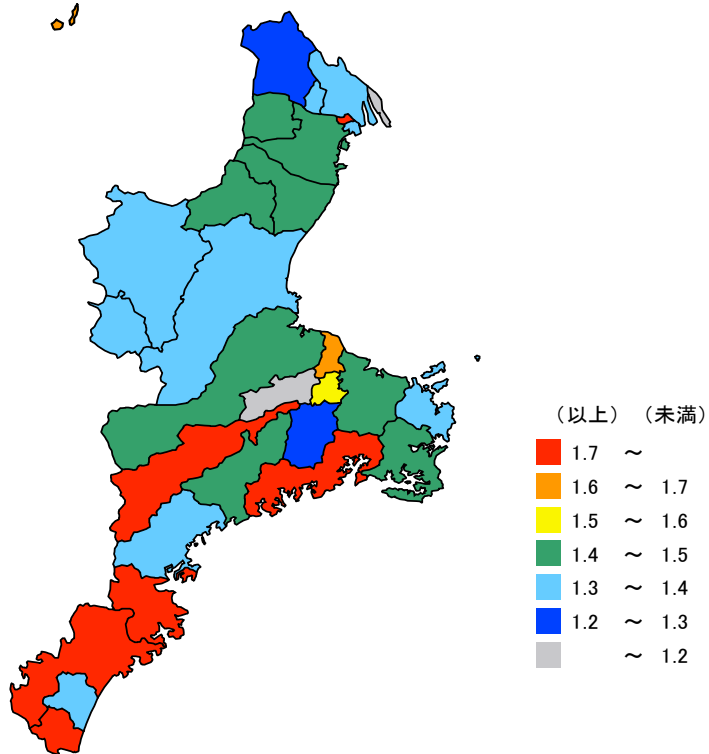
## ● 合計特殊出生率

平成31/令和元年

都道府県	値	順位
全 国	1.36	
沖 縄 県	1.82	1
宮 崎 県	1.73	2
島 根 県	1.68	3
長 崎 県	1.66	4
佐 賀 県	1.64	5
三 重 県	1.47	16
埼 玉 県	1.27	43
京 都 府	1.25	44
北 海 道	1.24	45
宮 城 県	1.23	46
東 京 都	1.15	47



市 町	値	順位
熊 野 市	1.96	1
南伊勢町	1.90	2
尾 鷲 市	1.81	3
大 台 町	1.77	4
朝 日 町	1.76	5
紀 宝 町	1.73	6
明 和 町	1.68	7
玉 城 町	1.52	8
志 摩 市	1.48	9
大 紀 町	1.47	10
松 阪 市	1.45	11
四 日 市 市	1.45	12
鈴 鹿 市	1.45	13
伊 勢 市	1.44	14
菰 野 町	1.42	15
亀 山 市	1.41	16
伊 賀 市	1.38	17
東 員 町	1.36	18
名 張 市	1.36	19
桑 名 市	1.35	20
川 越 町	1.35	21
御 浜 町	1.34	22
津 市	1.34	23
紀 北 町	1.31	24
鳥 羽 市	1.30	25
度 会 町	1.22	26
いなべ市	1.22	27
多 気 町	1.07	28
木 曽 岬 町	0.87	29



平成31/令和元年の三重県の合計特殊出生率は1.47で、全国順位は16位となっています。

県内では、熊野市、南伊勢町などで高くなっています。一方、木曽岬町、多気町などでは低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：厚生労働省「人口動態統計」 三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：(15歳から49歳までの女性の5歳階級年齢別各出生数÷同5歳階級別各人口×5)の合計

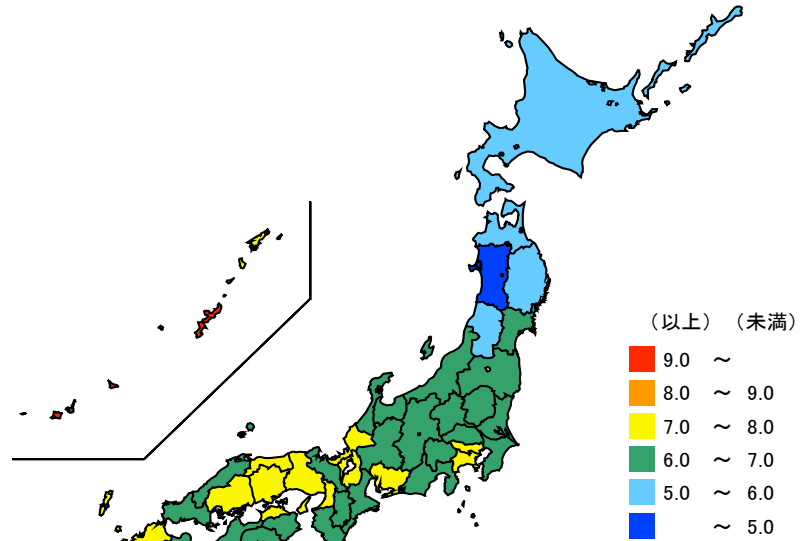
## 【備考】

合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

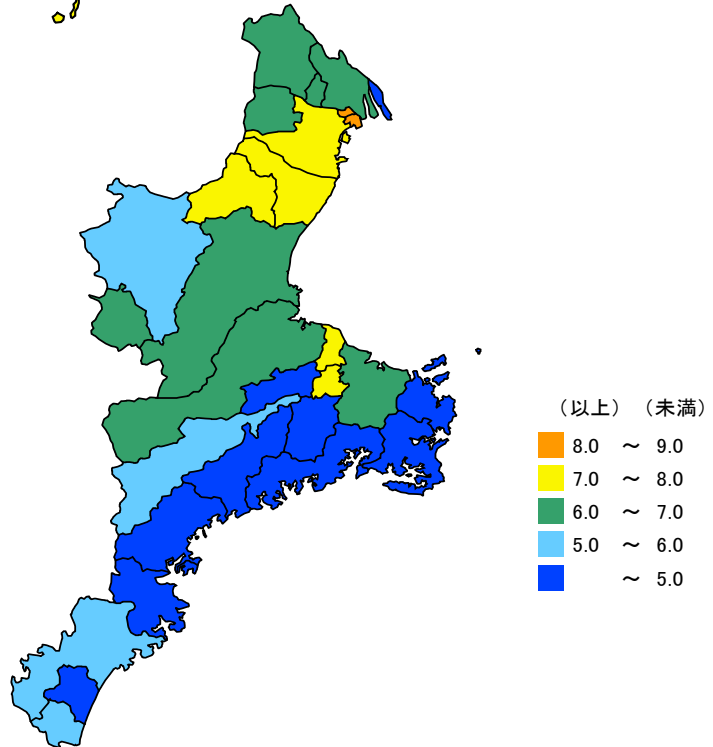
● 出生率(人口千人当たり)

平成31/令和元年

都道府県	値	順位
全 国	7.0	
沖 縄 県	10.4	1
福 岡 県	7.9	2
愛 知 県	7.8	3
佐 賀 県	7.7	4
熊 本 県	7.7	5
三 重 県	6.7	22
山 形 県	6.0	43
北 海 道	6.0	44
青 森 県	5.8	45
岩 手 県	5.7	46
秋 田 県	4.9	47



市 町	値	順位
朝 日 町	8.8	1
川 越 町	8.4	2
明 和 町	7.6	3
四 日 市 市	7.4	4
玉 城 町	7.0	5
亀 山 市	7.0	6
鈴 鹿 市	7.0	7
菰 野 町	6.9	8
松 阪 市	6.9	9
東 員 町	6.7	10
伊 勢 市	6.6	11
桑 名 市	6.6	12
津 市	6.6	13
名 張 市	6.2	14
いなべ市	6.0	15
紀 宝 町	6.0	16
伊 賀 市	5.9	17
大 台 町	5.8	18
熊 野 市	5.2	19
鳥 羽 市	4.6	20
志 摩 市	4.6	21
度 会 町	4.6	22
多 気 町	4.5	23
尾 鷲 市	4.3	24
木 曽 岬 町	3.7	25
紀 北 町	3.1	26
御 浜 町	3.1	27
南 伊 勢 町	2.5	28
大 紀 町	2.3	29



平成31/令和元年の三重県の出生率(人口千人当たり)は6.7で、全国順位は22位となっています。

県内では朝日町、川越町、明和町の順に高くなっています。一方、大紀町、南伊勢町、御浜町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町の総人口:三重県戦略企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

全国・都道府県:出生数÷日本人人口×1,000

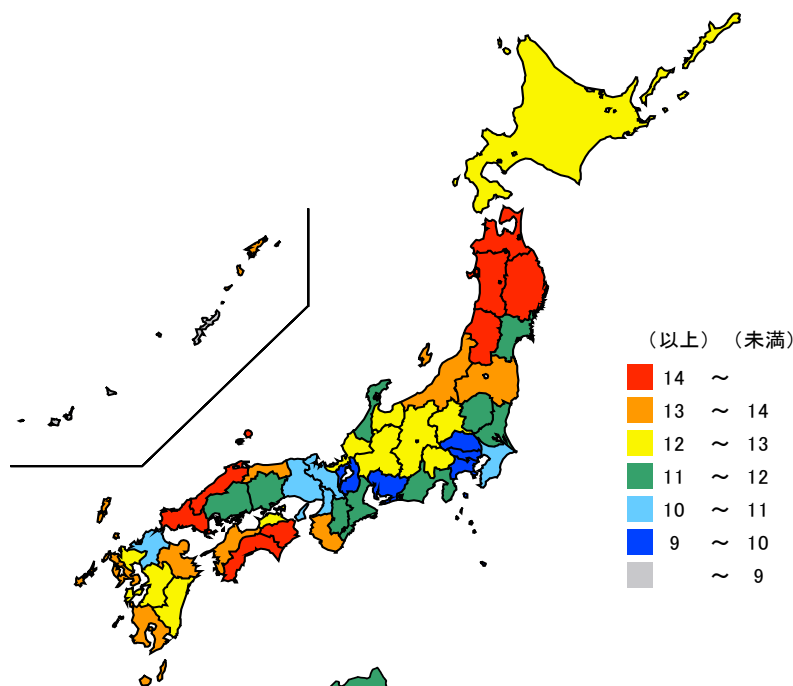
三重県市町:出生数÷総人口×1,000



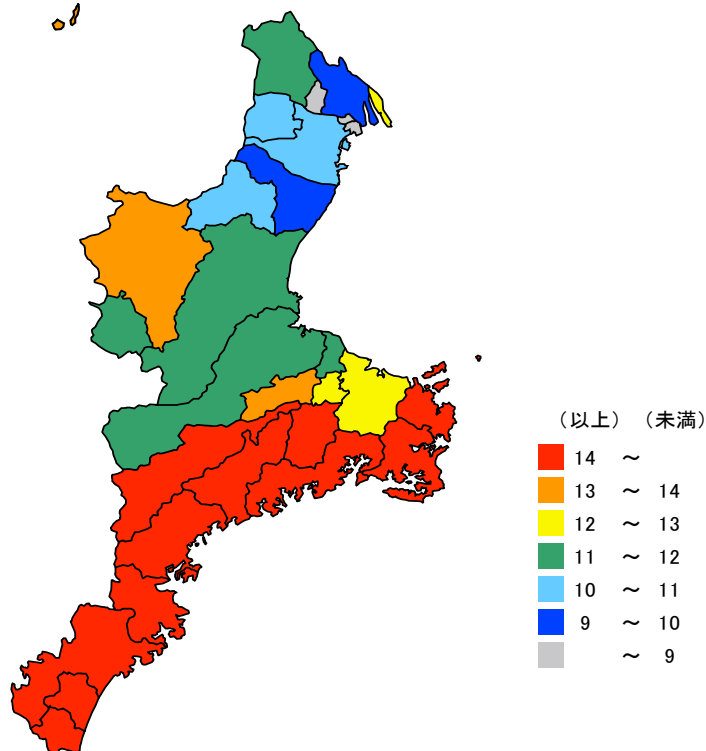
● 死亡率(人口千人当たり)

平成31/令和元年

都道府県	値	順位
全 国	11.2	
秋 田 県	16.4	1
高 知 県	14.9	2
青 森 県	14.9	3
山 形 県	14.7	4
岩 手 県	14.6	5
三 重 県	12.0	28
愛 知 県	9.6	43
滋 賀 県	9.5	44
神 奈 川 県	9.3	45
東 京 都	9.0	46
沖 縄 県	8.7	47



市 町	値	順位
南伊勢町	26.7	1
大紀町	22.2	2
熊野市	21.5	3
紀北町	20.2	4
大台町	19.2	5
尾鷲市	18.8	6
御浜町	18.7	7
志摩市	18.3	8
紀宝町	16.9	9
鳥羽市	16.6	10
度会町	14.3	11
伊賀市	13.9	12
多気町	13.6	13
木曾岬町	12.9	14
玉城町	12.6	15
伊勢市	12.4	16
明和町	12.0	17
松阪市	11.9	18
いなべ市	11.8	19
津市	11.8	20
名張市	11.0	21
亀山市	11.0	22
菟野町	10.6	23
四日市市	10.1	24
桑名市	9.5	25
鈴鹿市	9.1	26
東員町	8.2	27
川越町	7.3	28
朝日町	7.3	29



平成31/令和元年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は12.0で、全国順位は28位となっています。  
 県内では、南伊勢町、大紀町等4市町で20.0を上回っています。  
 一方、朝日町、川越町等5市町では10.0未満となっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」  
 三重県市町:厚生労働省「人口動態統計」  
 三重県市町の総人口:三重県戦略企画部統計課「推計人口」

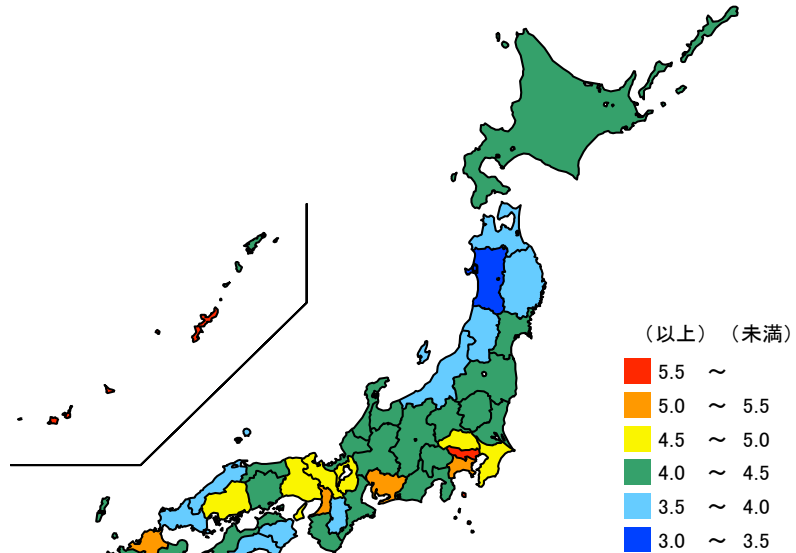
## 【算出方法】

全国・都道府県:死亡数÷日本人人口×1,000  
 三重県市町:死亡数÷総人口×1,000

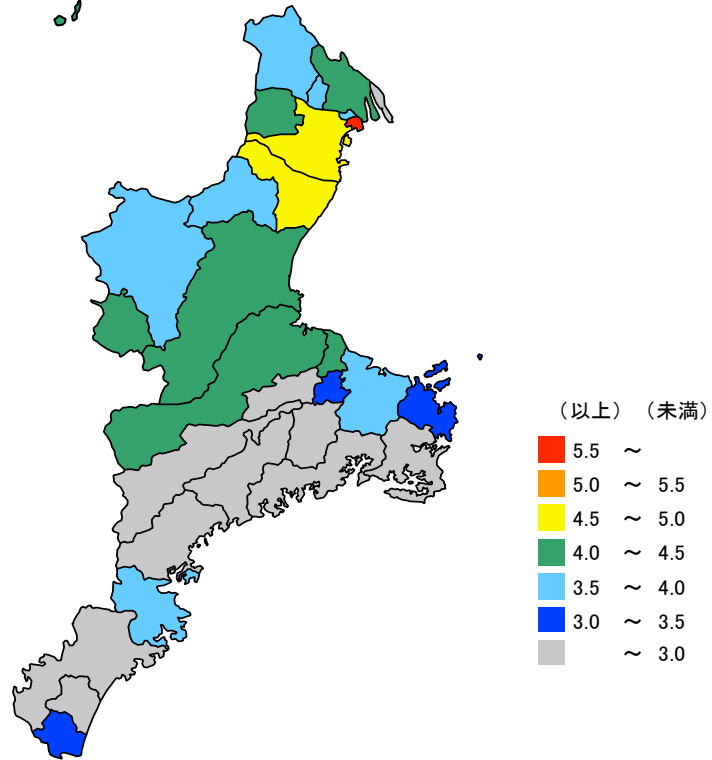
● 婚姻率(人口千人当たり)

平成30年

都道府県	値	順位
全 国	4.7	
東 京 都	6.2	1
沖 縄 県	5.5	2
愛 知 県	5.3	3
大 阪 府	5.1	4
神 奈 川 県	5.0	5
三 重 県	4.3	28
高 知 県	3.8	43
青 森 県	3.8	44
山 形 県	3.7	45
岩 手 県	3.6	46
秋 田 県	3.1	47



市 町	値	順位
川 越 町	7.0	1
四 日 市 市	4.9	2
鈴 鹿 市	4.7	3
桑 名 市	4.2	4
明 和 町	4.2	5
津 市	4.2	6
菰 野 町	4.1	7
名 張 市	4.1	8
松 阪 市	4.1	9
伊 勢 市	4.0	10
伊 賀 市	4.0	11
東 員 町	3.9	12
朝 日 町	3.9	13
尾 鷲 市	3.8	14
亀 山 市	3.7	15
いなべ市	3.6	16
紀 宝 町	3.3	17
鳥 羽 市	3.2	18
玉 城 町	3.1	19
大 紀 町	2.9	20
度 会 町	2.9	21
多 気 町	2.8	22
志 摩 市	2.7	23
熊 野 市	2.7	24
木 曽 岬 町	2.6	25
大 台 町	2.5	26
紀 北 町	2.4	27
南 伊 勢 町	2.2	28
御 浜 町	1.7	29



平成30年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は4.3で、全国順位は28位となっています。

県内では、川越町、四日市市、鈴鹿市の順に高く、一方、御浜町、南伊勢町、紀北町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

## 【算出方法】

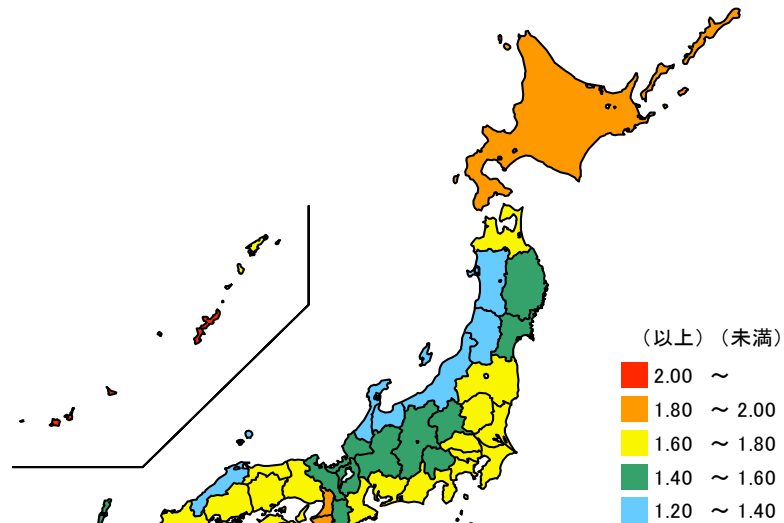
全国・都道府県：婚姻件数÷日本人人口×1,000

三重県市町：婚姻件数÷総人口×1,000

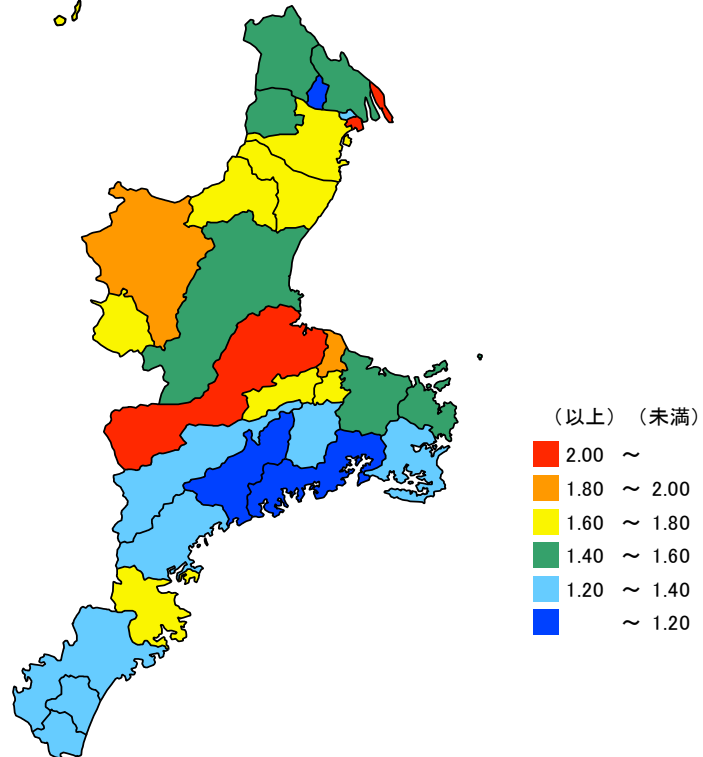
## ● 離婚率(人口千人当たり)

平成30年

都道府県	値	順位
全 国	1.68	
沖 縄 県	2.53	1
福 岡 県	1.91	2
北 海 道	1.90	3
宮 崎 県	1.89	4
大 阪 府	1.88	5
三 重 県	1.67	15
島 根 県	1.34	43
石 川 県	1.30	44
富 山 県	1.28	45
秋 田 県	1.27	46
新 潟 県	1.26	47



市 町	値	順位
川 越 町	2.49	1
木 曾 岬 町	2.10	2
松 阪 市	2.01	3
明 和 町	1.90	4
伊 賀 市	1.87	5
玉 城 町	1.77	6
名 張 市	1.77	7
鈴 鹿 市	1.75	8
四 日 市 市	1.73	9
多 気 町	1.66	10
亀 山 市	1.66	11
尾 鷲 市	1.61	12
鳥 羽 市	1.58	13
桑 名 市	1.57	14
津 市	1.49	15
いなべ市	1.48	16
伊 勢 市	1.44	17
菰 野 町	1.40	18
紀 北 町	1.38	19
御 浜 町	1.32	20
志 摩 市	1.32	21
大 台 町	1.32	22
紀 宝 町	1.31	23
朝 日 町	1.28	24
度 会 町	1.25	25
熊 野 市	1.22	26
東 員 町	0.95	27
南 伊 勢 町	0.86	28
大 紀 町	0.85	29



平成30年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.67で、全国順位は15位となっています。

県内では、川越町、木曾岬町、松阪市の順に高く、一方、大紀町、南伊勢町、東員町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

## 【算出方法】

全国・都道府県：離婚件数÷日本人人口×1,000

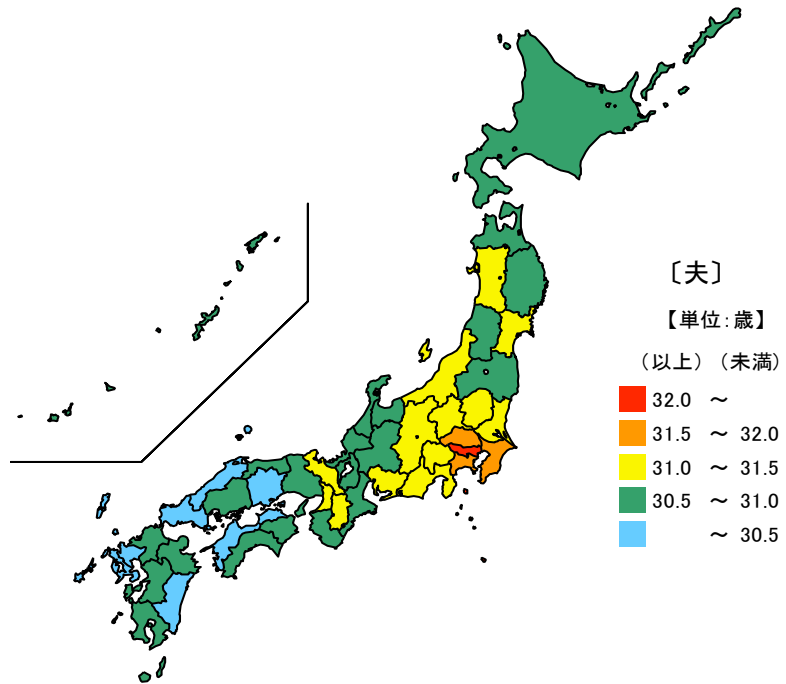
三重県市町：離婚件数÷総人口×1,000

## ● 平均初婚年齢

平成31/令和元年

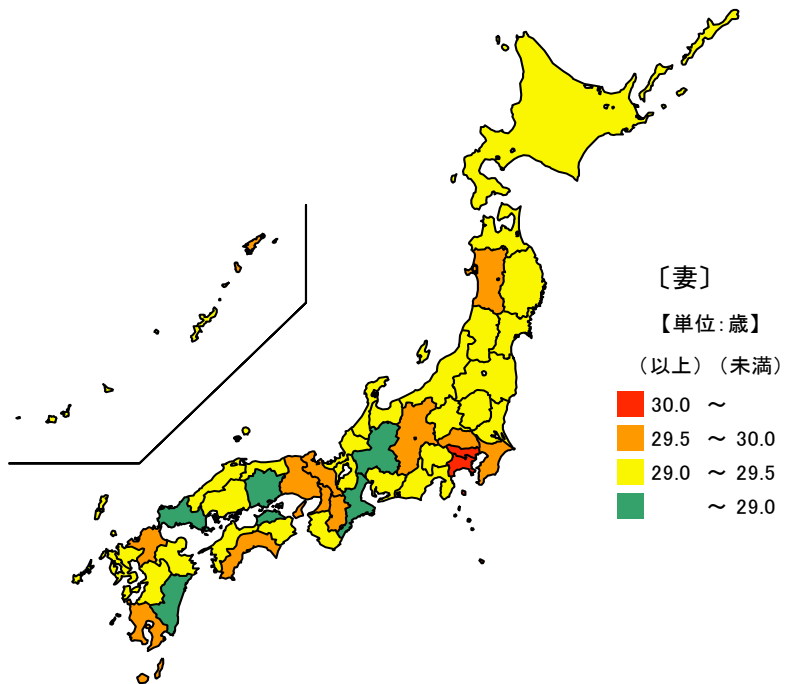
夫 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	31.2	
東 京 都	32.3	1
神 奈 川 県	31.9	2
埼 玉 県	31.7	3
千 葉 県	31.5	4
奈 良 県	31.4	5
三 重 県	30.6	33
島 根 県	30.3	43
山 口 県	30.3	43
長 崎 県	30.3	43
岡 山 県	30.2	46
宮 崎 県	30.1	47



妻 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	29.6	
東 京 都	30.5	1
神 奈 川 県	30.0	2
京 都 府	29.8	3
秋 田 県	29.7	4
埼 玉 県	29.7	4
千 葉 県	29.7	4
奈 良 県	29.7	4
岐 阜 県	28.9	42
三 重 県	28.9	42
山 口 県	28.9	42
香 川 県	28.9	42
宮 崎 県	28.9	42
岡 山 県	28.8	47



平成31/令和元年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.6歳、妻が28.9歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が33位、妻が42位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「人口動態統計」

## 【備考】

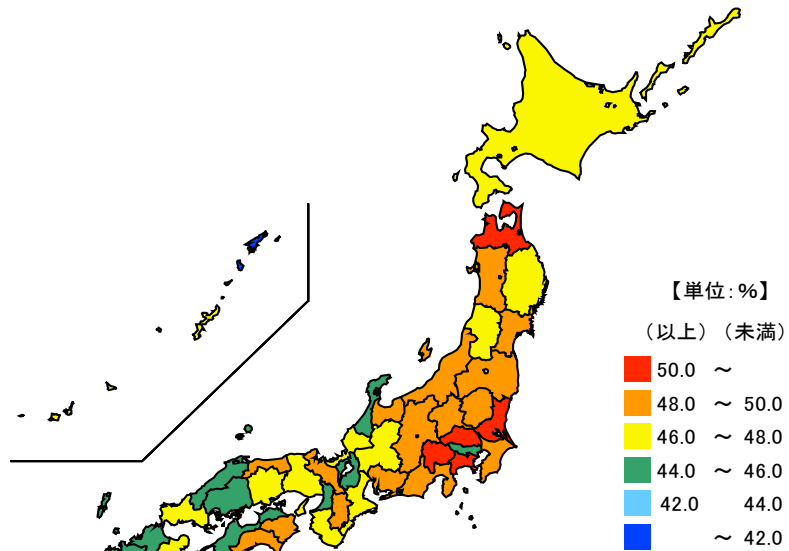
結婚式をあげたときまたは同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

● 未婚率(25歳～39歳)〔男〕

平成27年10月1日

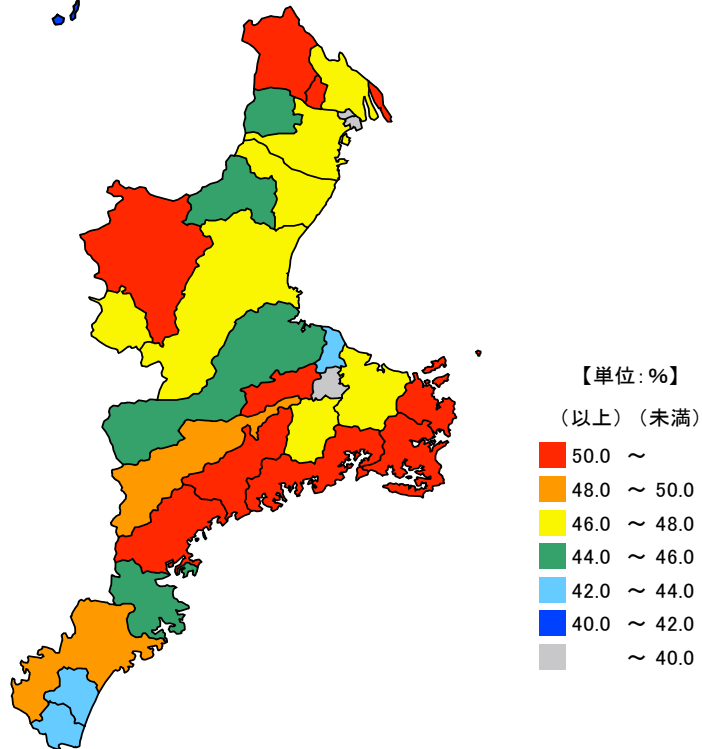
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	47.4	
山 梨 県	51.0	1
茨 城 県	50.5	2
青 森 県	50.3	3
埼 玉 県	50.1	4
神 奈 川 県	50.0	5
三 重 県	47.3	28
福 岡 県	44.8	43
熊 本 県	44.8	44
大 阪 府	44.3	45
鹿 児 島 県	41.9	46
宮 崎 県	41.8	47



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	60.8	1
木曾岬町	58.4	2
いなべ市	55.4	3
鳥 羽 市	53.6	4
大 紀 町	52.8	5
志 摩 市	51.6	6
紀 北 町	51.1	7
伊 賀 市	51.1	8
東 員 町	50.8	9
多 気 町	50.7	10
大 台 町	48.6	11
熊 野 市	48.5	12
四 日 市 市	47.8	13
度 会 町	47.5	14
伊 勢 市 市	47.4	15
津 市 市	47.4	16
鈴 鹿 市 市	46.5	17
桑 名 市 市	46.5	18
名 張 市 市	46.0	19
尾 鷲 市 市	45.7	20
松 阪 市 市	45.5	21
亀 山 市 市	44.4	22
菰 野 町	44.2	23
明 和 町	43.3	24
紀 宝 町	42.7	25
御 浜 町	42.5	26
玉 城 町	39.8	27
川 越 町	38.7	28
朝 日 町	29.2	29



平成27年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は47.3%で、全国順位は28位となっています。

県内では、朝日町が29.2%で最も低いのをはじめ、3町が40%以下となっています。一方、南伊勢町、木曾岬町、いなべ市等10市町は50%を上回っています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

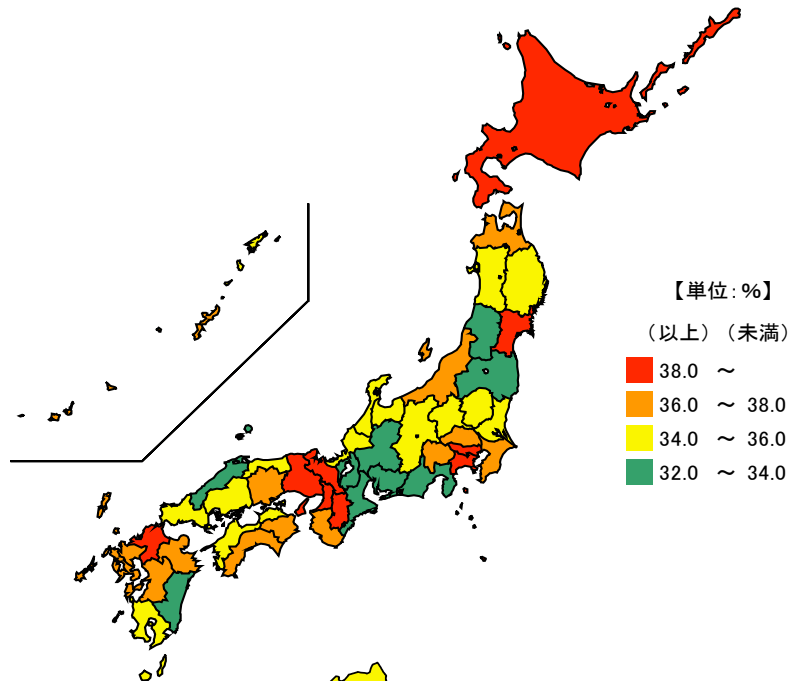
未婚人口(25～39歳)〔男〕÷人口(25～39歳)〔男〕×100

## ● 未婚率(25歳～39歳)[女]

平成27年10月1日

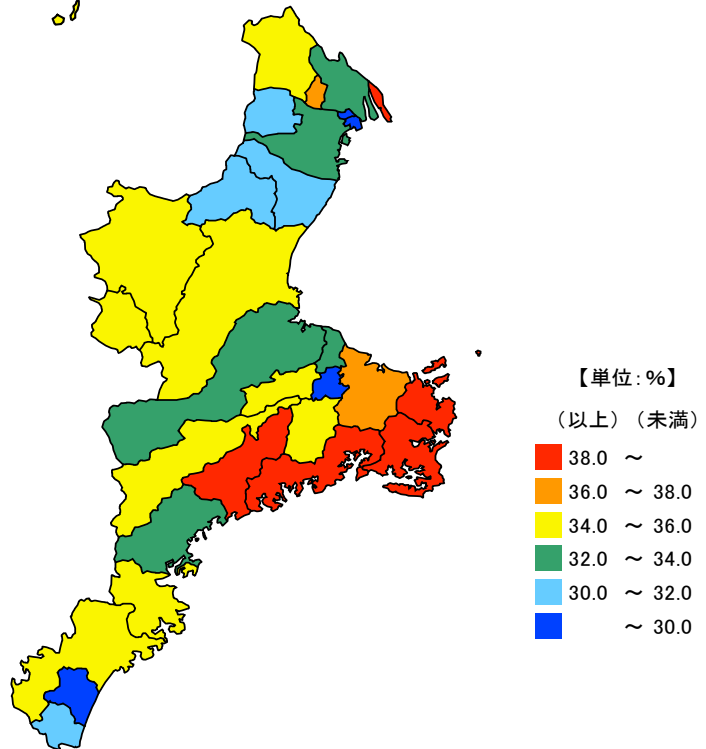
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	37.0	
京 都 府	41.4	1
奈 良 県	41.1	2
東 京 都	39.2	3
福 岡 県	38.8	4
北 海 道	38.4	5
三 重 県	34.0	40
静 岡 県	33.8	43
山 形 県	33.6	44
滋 賀 県	33.5	45
宮 崎 県	33.4	46
島 根 県	33.3	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	47.0	1
南伊勢町	42.4	2
鳥羽市	41.2	3
大紀町	40.2	4
志摩市	39.5	5
伊勢市	37.4	6
東員町	37.3	7
いなべ市	35.5	8
津市	35.2	9
熊野市	35.2	10
名張市	34.9	11
尾鷲市	34.8	12
度会町	34.5	13
大台町	34.3	14
多気町	34.2	15
伊賀市	34.2	16
桑名市	33.8	17
松阪市	33.7	18
四日市市	33.5	19
紀北町	33.3	20
明和町	32.2	21
鈴鹿市	31.8	22
紀宝町	31.0	23
龜山市	30.4	24
菟野町	30.0	25
御浜町	29.1	26
川越町	28.6	27
玉城町	27.5	28
朝日町	20.3	29



平成27年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は34.0%で、全国順位は40位となっています。

県内では、7市町が全国平均を上回っています。一方、最も低いのは朝日町で、20.3%となっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

$$\text{未婚人口(25～39歳)[女]} \div \text{人口(25～39歳)[女]} \times 100$$